

守山まるごと活性化プラン検討委員会
第5回 学区別会議（吉身学区）

日時：平成25年11月11日（月）

19：30～21：30

場所：吉身会館

次 第

1. あいさつ
2. 説明
 - 本日の進め方
 - 第4回のふりかえり
3. 意見交換
 - プロジェクトの絞り込み
 - 取り組み実現の方向
 - まちづくりのテーマ
4. 今後の進め方
5. 一言感想

守山まるごと活性化プラン検討委員会（学区別会議）委員名簿

【 吉身学区 】

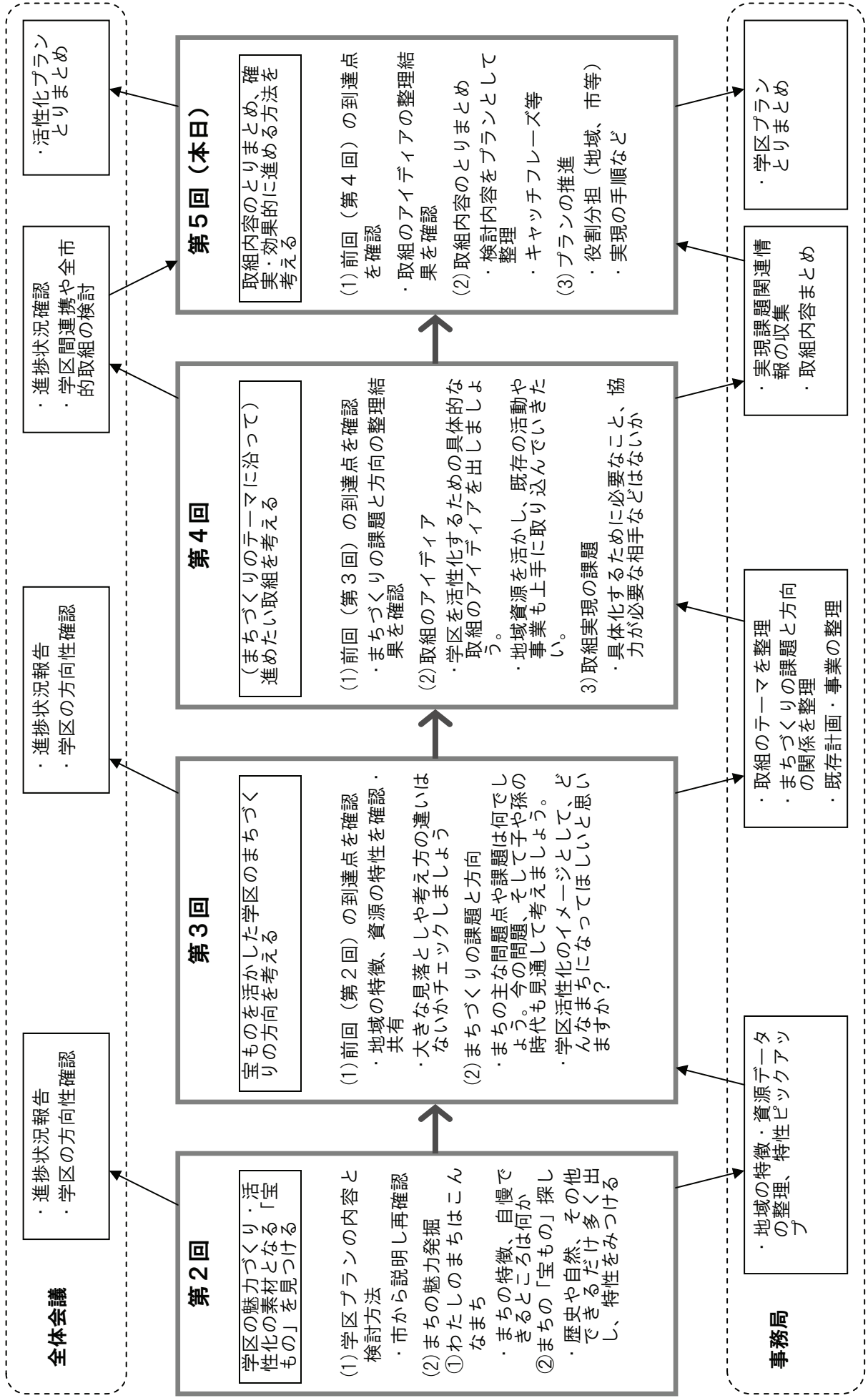
H250724 現在 敬称略

No.	自治会	名前	
1	元町	林 暹	はやし すすむ
2	元町	三嶋 一博	みしま かずひろ
3	元町	松下 浩	まつした ひろし
4	下之郷	林 静雄	はやし しずお
5	下之郷	富樫 孝	とがし たかし
6	吉身西町	吉村 隆史	よしむら たかし
7	吉身西町	永治 紀雄	ながや のりお
8	吉身西町	松下 正信	まつした まさのぶ
9	吉身中町	宮川 良知	みやがわ よしとも
10	吉身中町	森川 勝	もりかわ まさる
11	吉身中町	南條 博志	なんじょう ひろし
12	吉身東町	小西 由美子	こにし ゆみこ
13	吉身東町	千代 照男	ちしろ てるお
14	吉身東町	山本 法子	やまもと のりこ
15	レックス式番館	山田 景一	やまだ けいいち
16	レックス式番館	日置 眞由美	ひおき まゆみ
17	岡	高橋 勝美	たかはし かつみ
18	岡	竹原 壽良	たけはら ひさよし
19	岡	渡辺 慎一	わたなべ しんいち
20	立入	奥村 利明	おくむら としあき
21	立入	山川 良和	やまかわ よしかず
22	立入	四辻 厚	よつつじ あつし
23	浮気	中嶋 彰	なかじま あきら
24	浮気	保良 勝	やすら まさる
25	浮気	奥村 健三	おくむら けんぞう
26	グラントマン守山	三宅 和夫	みやけ かずお
27	グラントマン守山	灰谷 章夫	はいたに あきお
28	グラントマン守山	森田 要一	もりた よういち

事務局

- ・濱崎一志（アドバイザー：滋賀県立大学 人間文化学部教授）
- ・西井秀隆 ・西木 弘 ・柿本勝幸
- ・坪内稔夫 ・足立慎也 ・奥村彰彦
- ・義浦慶子 ・山田 憲 ・前田雅人

学区別会議の進め方



守山まるごと活性化プラン検討委員会 学区別会議 ニュースレター

第4回 学区別会議 [吉身学区]

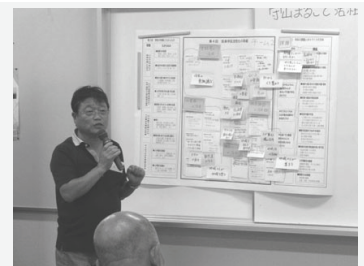
平成 25 年 10 月 2 日（水）午後 7 時 30 分から吉身会館において、守山まるごと活性化プラン検討委員会の第 4 回学区別会議を開催しました。

吉身学区にお住まいの住民 20 名で、まず前回会議で出された学区のまちづくりを進めていく上での課題や方向性について、大きな見落としがないかなどふりかえりました。次に、学区のまちづくりの具体的取り組みについて話し合い、最後に参加者同士で共有しました。

学区別会議の様子

■当日のプログラム

- ①挨拶：三宅学区長より
- ②内容説明：本日の進め方、第 3 回検討結果の説明
- ③テーブルに分かれて意見交換：『前回会議のふりかえり』、
『学区のまちづくりの取り組みを考える』
- ④結果の発表・共有：テーブル毎で話し合った内容を発表して共有



▲結果を発表し参加者で共有

テーブル毎に吉身学区の『まちづくりの具体的取り組み』について話し合いました



▲テーブル毎に話し合いました

- 3つのテーブルに分かれ、前回会議で出された吉身学区のまちづくりを進めていく上での「課題」や「方向性」の確認を行いました。その後、学区の「たからもの」と「課題」を関連づけて、学区のまちづくりの「具体的取り組み」について話し合いました。
- 『学区の課題』として、住民がまず地域を知ることが必要であることや住民が地域に誇りを持つように意識醸成が必要であること、吉身学区の特徴としてJRにより分断され東側に交流の場がないこと、目的がなくとも人が集まるような仕組みづくりが必要であることなどがあげられました。
- 『具体的取り組み』としては、「水資源やホテル・ハリヨ」や「神社仏閣や遺跡」、「既存の公園・広場」を活用した取り組みが多く挙げられました。具体的には「ホテルやハリヨを守るための環境づくりや勉強会」、「史跡等を活用した観光ルートの設定」や「観光マップの作成」、「ふれあい公園等を活用したイベントの開催」等が挙げられました。
- 『具体的取り組み』を行う上での課題としては、どのようにして若年層を巻き込むか、継続的に取り組むための仕組みづくりをどうするか等の意見が出されました。

守山まるごと活性化計画 学区別会議実施記録 第4回

1. 実施概要

学区・回	吉身学区 第4回
日時	2013年10月2日(水) 19:30~21:30
会場	吉身会館
参加者	住民20人(元町3人、下之郷2人、吉身西町1人、吉身中町3人、吉身東町2人、 レックス式番館1人、岡2人、浮気3人、グランドメゾン守山3人) 守山市(西井、西木、柿本、坪内、足立) 地域未来研究所(田淵、義浦、倉嶋)
会場設営	3テーブルを設置し、自治会に関係なく抽選で着席
実施経過	<p>1. 挨拶</p> <p>①開会挨拶(坪内課長補佐)</p> <p>②開会挨拶(三宅学区長)</p> <p>2. 説明</p> <p>①本日の進め方(田淵)</p> <p>②第3回検討結果の説明(田淵)</p> <p>3. 意見交換(テーブル別ワーク)</p> <p>①前回のふりかえり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・前回の会議結果を整理した資料を見ながら、課題の見落としや示された視点への違和感がないかどうかについて確認を行った。 ・再検討結果の概要は、各テーブルのファシリテータより報告された。 ・学区の課題として、住民がまず地域を知ることが必要であることや住民が地域に誇りを持つように意識醸成が必要であること、吉身学区の特徴としてJRにより分断され東側に交流の場がないこと、目的がなくとも人が集まるような仕組みづくりが必要であること等の意見があった。 <p>③学区のまちづくりの取り組みを考える</p> <ul style="list-style-type: none"> ・たからものとまちづくりの課題を関連づけて、どんなことができるか、何をしたら学区が元気になるかについて、具体的な取り組みを各自で考え、カードに書いてもらった。 ・カードは模造紙に貼り、グルーピングして概略の特徴を整理した。 <p>4. 結果の発表・共有</p> <ul style="list-style-type: none"> ・テーブル毎に参加者の代表が活性化の取り組みについての検討結果を発表。 ・「水資源やホテル・ハリヨ」や「神社仏閣や遺跡」、「既存の公園・広場」を活用した取り組みが多く挙げられた。 ・具体的には「ホテルやハリヨを守るための環境づくりや勉強会」、「史跡等を活用した観光ルートの設定」や「観光マップの作成」、「ふれあい公園等を活用したイ

ベントの開催」等が挙げられた。

- ・『具体的取り組み』を行う上での課題としては、どのようにして若年層を巻き込むか、継続的に取り組むための仕組みづくりをどうするか等の意見が出された。

5. その他

- ・次回会議の開催日時は、自治会長会議で決め、市からお知らせする。

吉身学区第4回会議の様子



2. 第4回学区会議の意見まとめ

吉身学区のまちづくり活性化の具体的取組み（アイデア）をまとめた。【主なもの】

<吉身学区のまちづくりのアイデア>

■ホタルを守る取組み

- ① ライズウィル都賀山や守山駅などで観察できる場所づくり。
- ② 勉強会や観察会の、ホタル祭り等の開催。
- ③ ホタルロードの設定。

■自然を大切に取る取組み

- ④ 今ある田や畑、川などを活用した遊歩道の整備。
- ⑤ 川遊び、魚つかみなどのイベントの開催。

■河川敷公園多目的広場の有効活用

- ⑥ バーベキューサイトの設置。
- ⑦ ウォーキングコースの設定。

■既存施設のにぎわいの創出

- ⑧ フリーマーケット、餅つき大会の開催。
- ⑨ みんなでイルミネーションの飾り付け。
- ⑩ 芝の整備やゆとりある公園にリニューアル。

■下之郷遺跡の観光活性化

- ⑪ ウォーキングコースの設定。ウォーキングイベントの開催。
- ⑫ 発掘体験の開催。

■中山道の観光活性化

- ⑬ ウォーキングコースの設定。ウォーキングイベントの開催。
- ⑭ ウォーキングマップの作成。

■吉身の歴史をたどる

- ⑮ まちあるきコースの設定。スタンプラリーの実施。
- ⑯ 勉強会、セミナーなどの開催

■既存のお祭り・イベントの活性化

- ⑰ PRの実施。
- ⑱ 開催場所の持ち回り。

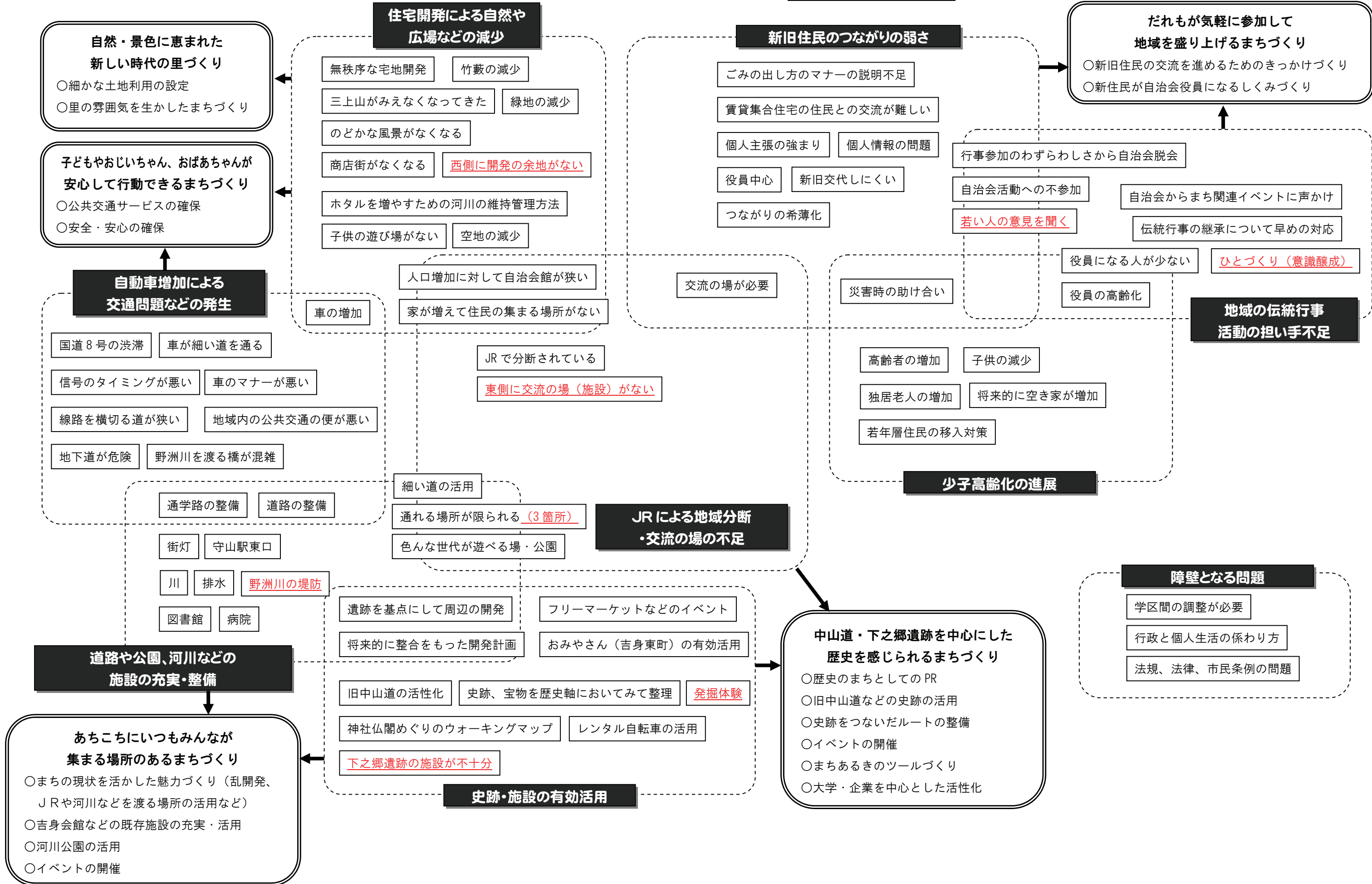
2.1 学区のまちづくりの取り組みのアイデア

取り組みの分類	活かすたからもの	活性化の取り組み
ホタルを守る取り組み	ホタル、ハリヨなどの生息動物	<ul style="list-style-type: none"> ・都賀山荘や守山駅などで観察できる場所づくり。地域で維持していく工夫が必要。 ・勉強会や観察会の開催。 ・地域でホタルを育てる。 ・ホタルロードの設定。JR守山駅からの回遊ルート。 ・ホタルまつり、イベント開催
自然を大切に する 取り組み	今ある田や畑、川	<ul style="list-style-type: none"> ・自然を守る取り組み。 ・散歩道としての整備。 ・川遊び・魚つかみなどのイベントの開催。 ・水の活用した公園作り ・河川には必ず河川名を表示し、河川に親しみを持ってもらうことが大事。 ・桜を大事にしたい。あちこちで増やしたい。
河川敷公園多目的広場の 有効活用	馬路石邊神社 河川敷公園多目的広場	<ul style="list-style-type: none"> ・バーベキューサイトの設置 ・テニスコートの有効活用 ・ウォーキングコースの設定 ・河川公園にGG用具を保管し、気軽に誰もが使用でき交流を深める ・青空の下で子供の明るい声が響き合う取組への仕組み。 ・フリーマーケットの開催（季節毎開催、エコ意識の啓発） ・いろいろな世代が参加できるイベントをする。フリーマーケット、もちつき大会など。 ・みんなでイルミネーションの飾り付け。 ・イベントの開催。地域住民の交流の場所の整備。 ・親子で遊べる芝の有る公園の整備。 ・ゆとりある公園に改造。 ・住民が集まれる場を設けることにより交流が図れる。
ふれあい公園がにぎわう 取り組み	ふれあい公園（野洲川ふれあい広場）	
既存施設のにぎわいの 創出	公園、自治会館、空き地	
健康づくり	道路、グラウンドゴルフ場、広場など	<ul style="list-style-type: none"> ・守山市を縦断、横断する自転車道の整備。 ・スポーツ（各種）に目をつけた方向も必要。 ・キャッチボール、ソフトボール、サッカー。

取り組みの分類	活かすたからもの	活性化の取り組み
史跡を守る取り組み	立入城跡、浮気城跡、古墳など 豊年踊り、火祭り 下之郷遺跡	<ul style="list-style-type: none"> ・保存を入念にする。 ・古墳公開。 ・ミス豊年祭り・ミスター豊年祭りを選出。 ・情報の発信。 ・映像で市内観光案内 ・歴史ウォーキングコースの設定。ウォーキングイベントの開催。 ・発掘体験
下之郷遺跡の観光活性化	中山道	<ul style="list-style-type: none"> ・下之郷という素晴らしい遺跡があるので多くの市民にもっと知らず（PR）をする。 ・歴史ウォーキングコースの設定。ウォーキングイベントの開催。 ・ウォーキングマップの制作と配布。ウォーキングコースのPR。 ・中山道フリーマーケット
中山道の観光活性化	中山道、下之郷遺跡、馬路石邊神社など	<ul style="list-style-type: none"> ・中山道という魅力的な名前と組み合わせ地域をめぐる。町をめぐる企画を提案する。 ・まちあるきコースを作る。スタンブラーの実施。 ・除夜の鐘つきツアーの開催 ・歴史マップの作成。 ・勉強会・セミナーなどを開催して地域愛を目指す。勉強会。 ・同じ日にそれぞれのプランで色々な場所をウォーキング（吉身学区内が主）
吉身の歴史をたどる	広報もりやま	<ul style="list-style-type: none"> ・1日、15日に神社仏閣の紹介を記事にする ・総論は不用。各論で行こう。活用したまちづくりについて考える。企画するしかけ。
お祭り・イベントの活性化	住吉の火祭り、学区民のつどいなど	<ul style="list-style-type: none"> ・勝部の火祭りと同じく、市民に火祭りの勇壮と神事の厳かな面をPRして行く。PR。若人の参加工夫。 ・通年、学区民のつどいは西側の吉身小学校で行われている。輪番制で立入小学校で行えば、又、観点が変わるのではないか ・若者（20才以上）も集まる企画の実施。 ・イベントに参加、定期的にまちを歩く。
	ゆるキャラ	

取り組みの分類	活かすたからもの	活性化の取り組み
守山駅周辺に集まる工夫	守山駅、セルバ、コミュニティーホールなど	<ul style="list-style-type: none"> ・新旧住民が交流できるサロン、カフェの設置。そこで生まれたグループでイベントの実施。 ・駅で大半のものが揃う →人が集まる→交流が増える→さらに人が集まる→活性化
その他	道路、バリアフリー	<ul style="list-style-type: none"> ・道路に名前を付ける ・バリアフリーの取組、心づくり

吉身学区の課題・活性化の方向性



(注) 第3回のワークショップ会議で記入されたもののみ記載。赤字は第4回会議での追加・修正意見

守山まるごと活性化プラン（吉身学区）の取組内容について

1. 吉身学区の将来像のテーマ（案） → 1案に絞る

- 案1：豊かな水・歴史・ひとが集まるまち 吉身
- 案2：吉身は目指します 自然・歴史・文化を次世代につなげるまち
- 案3：下之郷遺跡をはじめとした歴史を感じられるまち 吉身
- 案4：**よ**いとこたくさん、**し**あわせあふれる、**み**んなのまち 吉身

2. 吉身学区の住民主体のまちづくりプロジェクト（案）

■プロジェクト1 ホタルを守るプロジェクト

吉身学区には、今宿川や石田川、立入水源地など、豊富な水資源を有しており、その水辺にホタルやハリオなどが生息しています。守山市のシンボルでもあるホタルを、学区内で育成するための仕組みづくりや環境整備を行い、ホタル観賞観光客を呼び込む仕掛けをつくります。

●取組1 ホタルを守るための仕組みづくり

- 地域でのホタルに関する勉強会や観察会の開催
- ホタルが育つ環境づくり活動の実施 など

●取組2 ホタル祭りの開催

- 現在の守山地区のホタル祭を吉身学区まで拡大
- 全国的にホタル祭りをPRして、市民が誇れる全市の行事に拡大 など

●取組3 水辺の遊歩道づくり

- JR守山駅を起点としたホタルロードの整備

■プロジェクト2 自然を大切にしようプロジェクト

宅地開発の進展により、吉身学区に残された自然が貴重なものとなってきています。このため、田畑や川などの残された自然を活かし、イベントの開催や既存施設のリニューアルなどにより、地域が自然と親しみ、守り育てるための仕組みをつくります。

●取組1 自然を大切にするための仕組みづくり

- 地域に分布している田畑や川、生息している動植物をとりまとめた自然マップの制作
- 勉強会・観察会の開催
- 自然保全活動の実施（ごみ拾い・雑草抜きなど）

●取組2 自然と親しむイベントの開催

- 川遊び・魚つかみなどの開催

●取組3 自然を親しむ環境づくり

- 散歩道の整備
- 水資源を活かした既存公園のリニューアル
- 地域を流れている河川の河川名の表示徹底

■プロジェクト3 河川敷公園多目的広場を核とした健康づくりプロジェクト

野洲川沿いに整備されている河川敷公園多目的広場をフル活用するほか、地域の人々が健康に暮らしていくために、施設の予約システムの構築やウォーキングコースの整備により施設を使いやすくするほか、スポーツなどを通じて地域の交流を深めます。

●取組1 施設をフル活用する仕組みづくり

- テニスコートなどの既存施設の予約システムの構築
- バーベキューサイトの構築
- ウォーキングコースの整備
- グランドゴルフ用具などの貸し出し

●取組2 アクセスしやすい環境づくり

- 自転車道の整備

●取組3 イベントの開催

- スポーツ大会（ソフトボール、サッカーなど）の開催

■プロジェクト4 ふれあい公園すくすくプロジェクト

野洲川沿いに整備されているふれあい公園を子ども中心とした活動の場とするために、イベントの開催などにより、子育て世代をはじめとした地域の交流の場・憩いの場をつくります。

●取組1 イベントの開催

- フリーマーケットの開催
- エコワークショップの開催

●取組2 子どもが楽しく遊べる場づくり

- 子ども会・子どもサークルの活動拠点としての位置づけ
- 遊具の設置

■プロジェクト5 つどいの場を盛り上げるプロジェクト

吉身学区にある公園や広場、自治会館などの既存施設をさらに活用するために、イベントの開催やあつまりやすい場をつくることにより、世代間や新旧住民の交流を促します。

●取組1 新たなイベントの開催

- フリーマーケットの開催
- 餅つき大会の開催
- イルミネーションの飾り付け
- 定期的にみんなでまちを歩く

●取組2 集まりやすい場づくり

- 公園における芝の整備
- ゆとりある施設の整備

●取組3 既存施設の名称表示

- 道路に名称をつける。

■プロジェクト6 下之郷遺跡・拠点化プロジェクト

全国的に誇れる国史跡である下之郷遺跡を重要な地域資源として活用するとともに、地域住民やボランティアが主体となって活用方策の検討、維持管理を行うことにより、地域のまちづくり活動の担い手の育成の場としての利用を進めます。

●取組1 下之郷遺跡を活用した住民主体の憩いの場づくり

- 下之郷遺跡を住民の憩いの場として活用
- 住民が主体となったまちづくり拠点としての活用方策の検討
- 地域住民・ボランティアによる維持管理・運営

●取組2 下之郷遺跡を軸とした交流活動の活性化

- 下之郷遺跡を地域文化や歴史の学びの場として活用
- 史跡の保存活用と共に観光資源としての活用
- 発掘体験やウォーキングイベントなどのイベントの実施

■プロジェクト7 中山道を軸とした観光促進プロジェクト

うの家をはじめとする高札場跡や酒八など、中山道に関連する史跡が吉身学区及びその周辺の学区に多く残っていることから、それらを活用し、中山道について学区内外の人によく知ってもらうとともに、住民が地域に誇りをもって、次代に引き継いでいける仕組みをつくりまします。

●取組1 中山道ウォーキングコースの設定、マップの制作・配布

- 中山道に関連する史跡を抽出、ウォーキングコースを設定
- 各史跡についての解説を整理し、ウォーキングコースとともにとりまとめた中山道ウォーキングマップの制作・配布

●取組2 中山道ウォーキングイベントなどの開催

- 中山道ウォーキングコースを活用したイベントの実施
- 中山道ウォーキングコース上でのフリーマーケットの実施

■プロジェクト8 吉身の歴史・伝統をつなぐプロジェクト

下之郷遺跡や中山道のほか、新川神社や東福寺、慈眼寺、馬路石邊神社などの数多くの神社・仏閣、歴史文化資源を活かし、吉身の魅力を学区内外の人によりよく知ってもらうとともに、住民が地域に誇りを持ち、歴史・伝統・文化を次代に引き継ぐ仕組みをつくりまします。

●取組1 歴史・伝統文化の語り部の育成と活躍の場づくり

- 文献整理、写真記録、言い伝えの掘り起しなどによる情報整理と共有化

●取組2 吉身まちあるきコースの設定、マップの制作・配布

- 吉身学区に点在する史跡を抽出、まちあるきコースを設定
- まちあるきコースを明示したマップの制作・配布

●取組3 吉身まちあるきイベントなどの開催

- 吉身まちあるきコースを活用したスタンプラリー・除夜の鐘つきツアーなどのイベントの実施
- 定期的なイベントの開催

■プロジェクト9 祭りだ！わっしょいプロジェクト

若い人にも地域活動に参加してもらうほか、JRにより分断されている地域間の交流を促すために、伝統ある祭りや学区民の集いなどのイベントをリニューアルや工夫することにより、地域を盛り上げるイベントになるよう推進します。

●取組1 学区民のつどいのリニューアル

- 開催会場の持ち回り（吉身小学校のほか、立入小学校での開催）
- 若い人が楽しめるような内容の見直し

●取組2 伝統ある行事を盛り上げる

- 住吉の火祭りを勝部の火祭りと共同して盛り上げる
- 若い人の参加を促す仕組みの構築

●取組3 吉身の行事・イベントのPR

- イベントの趣旨やみどころ、内容などのPR
- ゆるキャラの設置

■プロジェクト10 守山駅周辺につどうプロジェクト

JRにより分断されている吉身学区の拠点となっている守山駅周辺にあるセルバやコミュニティホールなどの既存施設を活用し、サロンやカフェの設置やイベントの開催により、地域の交流の場・憩いの場をつくります。

●取組1 交流の場づくり

- サロンやカフェの設置
- 趣味教室などのクラブの立ち上げ、クラブ活動

●取組2 クラブによるイベントの開催

- 展覧会の開催
- ワークショップの開催 など